

# 令和6事業年度 事業計画

(令和6年1月1日から令和6年12月31日まで)

## 1. はじめに

3年以上続いたコロナ禍はようやく一つの区切りが付き、社会・経済活動も通常を取り戻しています。中央競馬の動向をみても、業績については堅調に推移しておりますが、昨今の社会・経済情勢等が不透明かつ不安定である中、安定的な競馬事業の実施への影響も懸念される状況となっております。

また、社会福祉の分野においては、少子高齢化や人口減少の下、社会福祉へのニーズは益々増大し、かつ、多様化している中、人材不足、施設・機器の老朽化、増設など諸課題への迅速な対応が求められております。

こうした状況下において、公益財団法人として将来にわたり事業を安定的に進めていくため、コンプライアンスを遵守し、事業の公平性、透明性に引き続き十分配慮し、更なる社会福祉事業の発展に貢献できるよう努めてまいります。

## 2. 令和6事業年度の取組

### (1) 社会福祉事業に対し施設整備等の助成を行う事業

民間社会福祉施設における環境の整備・充実に資するため、関連規程に則り、また事業へのニーズに柔軟に対応しうるよう引き続き適正かつ効果的な助成事業の実施に努めます。

## **(2) 社会福祉事業関係者の研修事業に対し助成を行う事業**

今後の社会福祉事業における中核を担う人材の育成に資するため、民間社会福祉施設で働く職員を対象とした海外研修活動及び国内研修活動に対し、効果的な助成事業の実施に努めます。

## **(3) 中央競馬関係者の福利厚生の上向のための事業**

関連規程に則り、事務手続を着実に実施し、引き続き福祉手当の適正な支給を行います。

## **(4) その他の業務**

予算の効率的な執行に努め、管理業務を円滑に実施します。